



新年度の公民館事業を紹介します！

出雲崎総合大学 (5月～)	見学ツアーや専門家を招いて様々なジャンルの講座を行う人気の教室です。主に平日の午後に実施します。これを機会に、学ぶ楽しさを感じましょう！
おうちパン講座 料理教室 フラワーアレンジメント教室	大変ご好評をいただいている人気教室です。今年も内容を変えながら開催してまいりますので、ぜひご参加ください。 <u>募集案内は公民館だよりに掲載します。</u>
生涯学習フェスティバル	町民の文化、芸術的な発表の場として開催し、秘めた才能を披露します。ステージ発表の他にも、その他盛りだくさんの催し物を予定しています。
文化芸術鑑賞会	子どもたちに優れた芸術に触れる機会を提供するために開催します。詳細は決まり次第、公民館だよりにてご案内させていただきます。

【つるし雛かざり】開催中！～4/15(金) Check!



越後の春を彩る「つるし雛」が、妻入り会館にて開催中です！子どもたちの幸せを祈り、一針一針丁寧に縫い上げられた細工物が雛壇を華やかに飾ります。毎年好評で、町内外から大勢の方が来館されます。

また、柏崎市の柏崎市史跡 飯塚邸でも、公益財団法人 かしわざき振興財団 主催による「つるし雛かざり」が5/6(月)までご覧いただけます。まだご覧になっていない方は、是非この機会にお立ち寄りください。



金澤氏親子講演会が開催されました！

3/24(日)、町民体育館において、良寛記念館の「金澤翔子展」を記念して「金澤泰子師特別講演会、金澤翔子氏特別揮毫パフォーマンス」が開催されました。

翔子氏からは揮毫のほか、ボイスパーカッションやダンスが披露され、母・泰子師からは、「親子二人の書の道」と題した「生き方」についての講演をしていただきました。翔子氏と同じダウン症をもつ親子など、町外からも多くの方が来訪され、熱心に講話に耳を傾けていました。



講演後は、
物販・サイン会が
開かれました



天才書家・翔子氏の純真な心から生み出される書は、今も全国の方に大きな感動を与えています。この度、揮毫していただいた「天上大風」の書は、屏風になり町内にて展示される予定です。詳細は後日、公民館だよりにてご案内させていただきますので、どうぞご期待ください！

4月の公民館事業開催予定

11日(木) 行政・人権相談(海公)、16日(火) さわスポ教室



図書館だより



【中央公民館】

📖 救いの森/角川春樹事務所…小林 由香 著

子どもがいじめや虐待、誘拐など命の危険を感じた時に起動させると、児童救命士がかけつける「ライフバンド」。その検査のため、新米児童救命士の長谷川は小学校に出向くが、そこでわざと警告音を鳴らす少年と出会い…。

【町立図書館(海岸公民館)】

📖 梟の一族/集英社…福田 和代 著

忍者の末裔にして一瞬も眠らない一族“梟”の住む里が、火災で壊滅。誰がどんな目的で里を襲ったのか？ 行方不明者の安否は？ “梟”の女子高生・史奈が、巨悪と戦う！ 『小説すばる』連載を加筆し書籍化。

📖 てらこや青義堂/小学館…今村 翔吾 著

將軍暗殺を企てる忍びの一派が動き出した。かつて凄腕の公儀隠密だった寺子屋の師匠・十蔵は、危険が及ばぬよう離縁した妻の身を案じて、妻の里へ。筆子たちは、十蔵の記した忍びの教本をたよりに、師匠を救う冒険に旅立つ。

📖 その話は今日はやめておきましょう/毎日新聞出版

…井上 荒野 著

定年後、穏やかに暮らす昌平とゆり子。だが昌平が交通事故で骨折し、家事手伝いの青年・一樹が通うように。息子のように頼もしく思っていたが、ゆり子は家の中の異変に気づき…。『毎日新聞』の「日曜くらぶ」連載。



目と目合わせて笑顔であいさつ 今月のコラム

金澤翔子さん、『天上大風』を書き

公民館長 佐藤 亨

4月、新年度が始まった。5月から変わる新元号も「令和」に決まった。4月は就職、進学、異動があり、また、変動なくとも気分一新の月である。立場が変わっても、「生きる」ということに関して、何人も変わりない。

しかし、「生きる」ということを、どのように考えるか、は、個人の心の持ち方次第である。「生き方」を考えさせられる催しが先月末に行われた。書家である金澤泰子さんの講演と娘・翔子さんの席上揮毫である。(NHK大河ドラマ「平清盛」の題字は翔子さん)

翔子さんは泰子さんが42歳の時に生まれた。50日目に「知能のない子」「ダウン症」と診断されたという。泰子さんは世間体を気にし、隠して育てた。苦しかったと述懐する。75人に1人というダウン症。「なんで、私に!？」と悩んだ。「自分が生きていけない。二人で死のう」と思ったが死にきれなかった、と話した。(以下、要約して記したい)



翔子はIQが低い、感受性・感性が高い。「30歳になったら、一人暮らしします」と言ったが、お金の流通(使い方)も知らないし、出来るとは思っていなかった。

「一人暮らしの効用」である。買物もし、料理も出来るようになった。

翔子には「不思議な力」がある。揮毫の当日はほとんど晴れるし、風も止む。解明できないが、「気合」で決まるようだ。

翔子の書を見て、涙を流す人も多い。建長寺における個展のこと。自殺しようと思っていた人が、翔子の書を見て「生きる決意」をし、死を踏みとどまった。

障害者と言っても全てが障害ではない。すごい力がある。信頼して、尊重してやらせて駄目だと思っているのは、大人・親である。

ダウン症の人は、1個染色体が多い。それが感性(魂)、感受性、優しさとなって、どんな時も幸せと感ずる。恨んだり、競ったり、気張ったり、ねたんだり、また、差別はしない。

欲望がなく、無心。皆に喜んでもらいたいと思っている。

同じ障害を持った人達が集まった国連でスピーチ。

「私は書家です。何度も泣きました。でも、書家になりました」とスピーチ。大歓声と拍手。

人には何が待ち受けているか分からない。が、「今は、世界中で一番幸せな母親と感じている。生きていければ絶望はない」と結んだ。

最後に、翔子さんは大好きなマイケルジャクソンの踊りを披露した。(右写真)翔子さんは会場を和ませ、陽気だった。揮毫された「天上大風」は屏風になって、町で展示される予定である。



町民の皆様には、本年度もご支援ご指導を宜しくお願い申し上げます。

今月の一句



〈越後出雲崎 渚会〉

境内の一樹に和む彼岸道

井鼻 細木 郵子

水温むいつもは買わぬ鮎を舐め

尼瀬 相澤 竹澤

〈西乃越句会〉

佗助や平岡の声ひそやかに

川西 仲野 隆之

椅子出して春の光にまどろみぬ

川西 遠藤 比呂女

〈出雲崎小学校6年生卒業俳句〉

卒業し新たな道に進んでく

小黒 綾華

365卒業までの通学路

小林 侑李

卒業式校舎にむかい感謝する

高橋 航汰

卒業し小学校にさようなら

仙海 遙大

思い出の桜舞いちる卒業だ

田口 煌人

思い出をいっぱいくれた卒業だ

田村 藍里



町民バドミントン大会を開催しました!!



3月17日(日)、「第38回町民バドミントン大会」を開催しました。5チームが参加した今大会では自慢のスマッシュで会場を沸かせるとともにダブルスならではのコンビネーションでお互いに競い合う熱い大会となり、平成30年度の大会を締めくくりました。

大会結果

☆優勝☆

沢田

○準優勝○

小木ノ城A

・第3位・

川西

教育委員会・体育協会表彰式を挙行いたしました



3月7日(木)教育委員会・体育協会の表彰式を挙行いたしました。式典では受賞者を代表して矢川耕志さん(長岡工業高等学校3年生)から「現状に満足することなくさらに高みを目指したい」と力強いお言葉をいただきました。

受賞された方々の益々のご活躍を心より祈念いたします。

受賞内容については先月号に掲載しております。

お知らせ



第17回近郷ゲートボール大会を開催しました!!

近郷GB大会結果

☆優勝☆

おいらん(分水)

○準優勝○

かたくり(西山)

△第3位△

あらみさき(西山)

和島チーム(和島)



「おいらん」チームの皆さん

3月3日(日)に「第17回出雲崎町近郷ゲートボール大会」を開催しました。町内外あわせて16チームが参加し、大会は大いに盛り上がりました。

平成31年度体育行事予定

今年度の町民大会を下記のとおり計画しています。皆さまの参加を心よりお待ちしております。(予定は予告なく変更になる可能性がありますので予めご了承ください。)

大会名	開催日
第39回 町民ソフトボール大会	5月26日(日)
第41回 町民バレーボール大会	6月30日(日)
第13回 町民ウォーキング	9月29日(日)
第30回 町民ソフトバレーボール大会	11月17日(日)
第4回 町民卓球大会	12月8日(日)
第39回 町民バドミントン大会	3月15日(日)